

事 務 連 絡
令和 7 年 5 月 2 日

各保健所設置市長 様

兵 庫 県 保 健 医 療 部
疾病対策課感染症対策官

神戸市における麻疹患者の発生に伴う注意喚起について

令和 7 年 5 月 2 日に神戸市が別添のとおり麻疹患者の発生について公表を行いました。

当該患者からの感染による新たな患者発生の可能性（5 月 21 日まで）がありますので、情報共有します。

なお、別添写しのとおり、関係団体あて通知していること申し添えます。

【担当】

兵庫県保健医療部疾病対策課

感染症対策推進班 藤井

TEL : 078-341-7711（内 3196）

MAIL : shippeitaisaku@pref.hyogo.lg.jp



事 務 連 絡
令 和 7 年 5 月 2 日

一般社団法人兵庫県医師会長
一般社団法人兵庫県病院協会
一般社団法人兵庫県民間病院協会
一般社団法人兵庫県精神科病院協会

} 様

保健医療部疾病対策課
感 染 症 対 策 官

神戸市における麻しん患者の発生に伴う注意喚起について

令和7年5月2日に神戸市が別添のとおり麻しん患者の発生について公表を行いました。

当該患者からの感染による新たな患者発生の可能性（5月21日まで）がありますので、情報共有するとともに、貴会会員への周知についてよろしくお願い申し上げます。

記

- 1 医療機関において麻しんの疑い例を診察した場合、最寄りの健康福祉事務所（保健所）まで連絡をお願いします。

【担当】

兵庫県保健医療部疾病対策課

感染症対策推進班 藤井

TEL : 078-341-7711（内 3196）

MAIL : shippeitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

麻しん・風しんに注意！

ページID：5201

神戸市内の麻しん（はしか）患者の発生に伴う注意喚起

2025年5月1日（木曜）、神戸市内において、麻しん（はしか）の患者が発生しました。麻しん（はしか）の患者が感染可能期間に市内の施設を利用し、不特定多数の方に接触していることが判明しました。感染を拡げないために、以下のとおり情報提供します。

市民の皆様へ

※麻しんに罹患したことのある人・ワクチン接種で麻しんに対する十分な免疫をもっている人は発病しません。

※小児定期接種の対象者で、接種を受けていない方はできるだけ早く接種しましょう。

[【麻しん・風しん（MR）の定期予防接種】](#)

麻しんの潜伏期間は10～12日（最大21日間）です。

下記のいずれかの施設等を利用された方で、発熱・発疹など麻しんを疑う症状が現れた場合は、すみやかに、かかりつけ医等医療機関に受診してください。なお受診の際は以下の点に注意してください。

- ・事前に電話をして、麻しんの患者と接触した可能性がある伝える
- ・マスクの着用

- 公共交通機関の利用は控える

患者が利用し、不特定多数の方と接触した可能性のある施設

日付	滞在時間(目安)	施設等
2025年4月27日（日曜）	11時20分～13時00分	神戸赤十字病院 救急外来
2025年4月28日（月曜）	11時10分～14時30分	神戸赤十字病院 1階一般外来
	14時30分～15時00分	阪神調剤薬局神戸日赤前店
2025年4月30日（水曜）	15時45分～18時15分	神戸赤十字病院 救急外来

※接触後3週間（21日間）注意が必要です。

※公共交通機関の利用はしていないことを確認しています。

※患者及び患者家族等の個人情報については、プライバシー保護の観点から本人等が特定されることのないよう、格段のご配慮をお願いします。

（注）施設への問い合わせはご遠慮ください。

患者の概要

- 性別：女性
- 年齢：20代
- 症状：発熱、発疹、結膜充血、咳、咽頭痛、頭痛、鼻汁
- ワクチン接種歴：不明

- 発症日：4月27日（日曜）
- 海外渡航歴：4月16日（水曜）ベトナムから帰国（関西国際空港）

麻しん（はしか）

麻しん（はしか）は感染力が強く、空気感染するため、手洗いやマスクでの予防ができません。

麻しんは発熱が1週間程度続き、呼吸器などの症状も強いので、入院が必要になることもあります。麻しんにかかると免疫力が低下するので、回復後に他の感染症にかかると重症になりやすくなります。また体力や免疫力の回復には約1か月程度かかります。さらに肺炎や脳症などの重い合併症を引き起こすこともあるので注意が必要です。

[麻しん（はしか）に注意！！（リアルタイム感染症情報2025）（PDF：1,415KB）](#)

症状

10～12日（最大21日間）の潜伏期間があります。

※ワクチン接種歴がある人は、潜伏期間が長くなることや症状が見られないことがあります。

- カタル期：はじめの2～4日は、38度前後の熱が続き、咳、鼻水、結膜（目）の充血などの症状（カタル症状）が次第に増強してきます。一時的に熱が下がったところに頬粘膜に白色の小斑点（コプリック斑）が出現します。
- 発疹期：その後、少し解熱し、再度高熱が出ると同時に全身に発疹が出ます。発疹は耳の後ろから顔、体幹、手足へと広がり、高熱は4～5日続きます。
- 回復期：熱は次第に下がり、発疹は出現した順に消えて、色素沈着が残ります。
- 肺炎や脳炎などの合併症がない場合は、7～10日で症状が回復します。
- 発症の1日前から熱が下がった後3日間は、感染力があります。特に初期症状の時期が感染力が最も強いです。外出（通勤・通学）を控えてください。

感染経路

空気感染、飛沫感染、接触感染

麻しん患者が咳やくしゃみをする時、周囲に麻しんウイルスを含んだしぶきが飛び散り、しぶきが乾燥してウイルスがしばらく空気中を漂います。このウイルスを含んだ空気を吸った人たちに感染する恐れがあります。その他に飛沫感染、接触感染もあります。

麻しんの感染力は非常に強く、麻しんに対する免疫がない集団のなかで1人の発症者がいると、周囲の12～14人の人が感染するとされています（インフルエンザでは1～2人）。

市民のみなさまへ

症状があるときの注意

- 母子健康手帳でワクチン接種歴を確認してください。
- 体温が37.5度以上になった場合や症状が出た場合は、すみやかに病院へ事前に電話連絡をし、麻しん患者と接触したかもしれないこと、現在の症状を伝えて、周囲に感染を広げないように病院の指示に従い受診してください。また、受診の際は公共交通機関の利用は控えましょう。

麻しん（はしか）に注意が必要な人

1. 麻しん患者と接触または同じ部屋に居た人

麻しんは空気感染するので、麻しんウイルスにさらされた可能性があります。

ただし、麻しんに罹患したことのある人・ワクチン接種で麻しんに対する十分な免疫をもっている人は発病しません。

2. 麻しんに対する十分な免疫を持っていない人

- 麻しんに罹患したことがない人
- 過去に麻しんのワクチン接種を受けたことがない人

- 麻しんワクチンの接種が2回済んでいない人、または過去10年以内に麻しんワクチンの接種を受けたことがない人
- 血液検査で、麻しんの抗体がない、または十分な量がないと言われた人

麻しんと診断された場合

診断された医療機関から保健所へ届出があり、お住まいの区保健センターから病状や発症前後の行動などの聞き取りを連絡しますので、協力をお願いします。

神戸市では医療機関からの相談があり、疑わしい接触歴や麻しん発生届の基準に該当する場合、遺伝子検査を実施しています。

海外へ渡航予定の方へ

海外では麻しんが流行している国があります。東南アジア、欧州等麻しんの流行国へ渡航される際は、麻しんの免疫があるか確認しましょう（罹患歴・予防接種歴）。また渡航先だけでなく空港でも、いろいろな国の人と接する機会がありますので、注意が必要です。感染予防にはワクチン接種が有効です。過去に予防接種を受けたことがない方、定期予防接種を1回しか受けていない方は予防接種を受けましょう。

海外渡航前の必要な予防接種に関してはFORTH（厚生労働省検疫所ホームページ）をご確認ください。

- ・ [麻しん\(はしか\)は世界中で流行している感染症です（厚生労働省リーフレット：出国前・帰国後の注意事項）（PDF：337KB）](#)
- ・ [FORTH（厚生労働省検疫所ホームページ）リンク](#)

医療機関のみなさまへ

麻しんを診断した医師は、患者の氏名、住所等を直ちに保健所に届け出る必要があります。麻しんに特徴的な発疹、発熱、咳・鼻汁・結膜充血などのカタル症状や、予防接種歴、患者との接触の有無などから麻しんを疑う患者を診察した医師は、届け出前に神戸市保健所へ連絡をお願いします。（TEL:078-322-6789）

確定診断の検査として、行政検査で遺伝子（PCR）検査を行っていますので、検体の採取（血液・咽頭ぬぐい液・尿）にご協力をお願いします。

- [届出基準、診断から届出までの流れ、届出の様式等](#)

関連資料

- [医師による麻しん届出ガイドライン第五版暫定修正中（国立感染症研究所感染症疫学センター）（PDF：1,787KB）](#)
- [医療機関での麻疹対応ガイドライン第七版（国立感染症研究所感染症疫学センター）（PDF：1,182KB）](#)
- [学校における麻しん対策ガイドライン（国立感染症研究所感染症情報センター）（PDF：2,060KB）](#)
- [麻しん含有ワクチン接種のガイドライン（国立感染症研究所感染症疫学センター）（PDF：704KB）](#)
- [麻しん厚生労働省ページ](#)

風しん

2018年の関東を中心とした流行では、風しん患者のうち約8割が男性で、特に30～40代の男性が多く感染しました。30～40代男性は、他の年齢層に比べ風しんの予防接種を受ける機会がなく、受けていない者の割合が高いため、注意が必要です。

風しんは妊婦、特に妊娠20週頃までの妊婦が風しんウイルスに感染すると、胎児も感染し、難聴、心疾患、白内障等の障害を持って生まれてくることがあります。（先天性風しん症候群）

風しんは予防接種で感染を防ぐことができます。

（※麻しんの感染も防ぐため、麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）の接種を推奨しています。）

これから生まれてくる赤ちゃんを守るために、すべての人が免疫をもつことが大切です。

あなた自身に予防接種歴があるか、免疫があるかを確認し、なければ予防接種を受けて免疫をつけましょう。

- [風しん予防接種の助成について](#)
- [風しんの追加的対策（風しん第5期定期予防接種）について](#)
- [風しんについてQ&A（厚生労働省ホームページ）](#)
- [神戸市感染症統合情報システム](#)

風しんとは

- 咳やくしゃみなどに含まれた風しんウイルスを吸い込むことで感染します。
- 潜伏期間は、感染から14日～21日（平均16日～18日）。
- 症状は、顔から全身に広がる赤い発疹、発熱、耳の後ろや首すじのリンパ節の腫れです。
- 妊娠初期に風しんに感染すると、お腹の赤ちゃんにも感染し、心臓の病気や目や耳に障害を生じることがあります（先天性風しん症候群）。

医療機関のみなさまへ

風しんは、感染症法で全数届出が必要な5類感染症に定められており、風しんと診断した場合、患者の氏名、住所等を直ちに保健所に届け出る必要があります。

風しんに関する特定感染症予防指針（2017年12月一部改正）で、原則として全例に行政検査としてウイルス遺伝子検査（PCR検査）を実施することとなっています。全身性の小紅斑、紅色丘疹、発熱、リンパ節腫脹等の症状や予防接種歴、患者との接触歴の有無などから風しんを疑う患者を診察した医師は直ちに神戸市保健所まで連絡（TEL:078-322-6789）をしていただき、遺伝子検査の検体の採取（血液・咽頭ぬぐい液・尿）等にご協力をお願いします。

- [麻しん・風しんの診断から届出までのながれ・検体採取方法（PDF：152KB）](#)
- [麻しん・風しんウイルス遺伝子検査依頼書・成績書（PDF：56KB）](#)

- [風しんの届出基準・届出様式](#)

風しんに関する情報

- [風しんに関する特定感染症予防指針（PDF形式）](#)

予防にはワクチン接種が効果的！

空気感染をすることから、手洗いやマスクでの予防では十分な効果が得られません。過去に予防接種を受けたことがない方、定期予防接種を1回しか受けていない方は予防接種を検討しましょう。

詳しくは、神戸市の予防接種のページを参考にしてください。

[保健所麻しん・風しん予防接種のページ](#)

麻しん、MR（麻しん・風しん混合ワクチン）

定期の予防接種が麻しんと風しんとの混合ワクチン（MRワクチン）が基本となったことから、麻しん単独ワクチンの製造は少なくなっています。MRワクチンは、麻しん単独ワクチン、風しん単独ワクチンをそれぞれ接種した場合と、効果や成分は同じですので、麻しんワクチン接種を希望される場合にはMRワクチンでの接種も考えてください。ただし、風しんワクチンも含まれるため、妊娠を考えている方は、接種後2ヶ月間は避妊するなどの注意が必要です。

[麻しん風しん混合（MR）ワクチン接種の考え方（国立感染症研究所）（PDF：185KB）](#)

定期の予防接種

定期の予防接種(無料)対象者は、他の予防接種よりMRワクチンを優先して受けてください。また、今後の麻しんなどの感染症流行を予防するためにも、定期の予防接種を受けまし

よう。

[保健所麻しん・風しん予防接種のページ](#)

【参考：麻しん・風しんワクチン（MRワクチン）の接種スケジュール（定期接種）】

- 1期：1歳の誕生日前日から2歳の誕生日前日まで
- 2期：小学校就学前1年間

麻しんの予防接種をしている医療機関

かかりつけ医に相談するか、麻しん・風しん混合（MR）ワクチン定期予防接種の[実施医療機関](#)を参考に、医療機関に直接お問い合わせください。

参考：神戸市ホームページ

- [風しん予防接種の助成について](#)
- [\(参考\)麻しん・風しんの予防接種を受けましょう\(子どもの予防接種\)](#)

啓発ポスター・リーフレット（厚生労働省ホームページより）

- [生まれてくる赤ちゃんのために「風しんワクチン」（PDF形式）](#)
- [風しんの予防接種で未来の赤ちゃんを守れます（ピンク）（PDF形式）](#)
- [風しんの予防接種で未来の赤ちゃんを守れます（水色）（PDF形式）](#)
- [結婚を考えるなら、麻しん風しんワクチンを（PDF形式）](#)

よく見られているページ

[麻しん・風しん（MR）の定期予防接種](#)

[風しん予防接種料の一部補助（女性とその同居者対象）](#)

風しんの追加的対策（予防接種のみ）

お問い合わせ先

健康局保健所保健課

〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1

Copyright © City of Kobe. All rights reserved.